

9 September 2025

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4

日曜・祝日は午前診療
トリミング 日 月 火 金 土

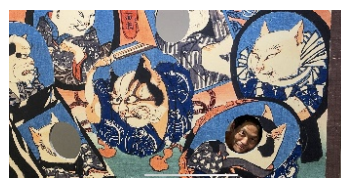
10 October 2025

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8 休診	9	10	11
12	13	14 午前診療	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

木曜
定休

先日、『トンデミ平和島』という室内
アスレチック施設に遊びに行きました。
トランポリンやロープワークなど、様々
なアクティビティがあるのですが、中でも
クライミングがとっても楽しかったです。
降りる時は飛び降りるのですが、スリルが
たまりませんでした。次の日はちゃんと
全身筋肉痛になっちゃいました。(笑)
片倉

スリルにミュージカルを観に行きま
した。今回は劇団四季の「アナと雪の
女王」です。以前観た「ライオンキ
ング」もとても感動したので、とても
楽しみ。エルサの迫力ある歌い声や
鏡の魔法などのダンス、魔法の雪と
氷の世界、全てにじわじわと感動を
覚えていました。次は「アラジン」を観に行きたいです。
片倉



浮世絵ネコづくし
を見に行きました。

ネコの様子は今も
昔もそんなに変
わっていません
ようです。

そういうのが絵か
らわかるのが面白
かったです。

そごう横浜でやっ
てます。



国宝見に行きました。
港南台にしか行けず
お出かけ感があまり
なかったのですが、
それに反して圧倒
されてしまった3時
間でした。
話題や反響があるの
も納得です。

映画館おススメは
どこですか？



ゆうメール

ひびき動物病院 かわらばん 2025年9月 第94号



線：かたはし ほんが

こんにちは。岡田響です。

そろそろ秋を感じる季節になりそうなのに、毎日暑いですね。中国では残暑を秋老虎（秋の虎）というそうで、（諸説あるようですが）残暑の暑さは虎よりも強い、なんていう意味もあるそうです。まだまだ暑さ対策の体調管理は必須で、人間はコロナなどの感染対策なども意識したほうが良さそうですね。

病院に来ているペットさんはこのところみんな毛が抜けている子が多い印象です。夏毛とか冬毛とか、そういう目で見ると、季節の変わり目はもう少し先なんじゃないかとも思うので、こんな時期に換毛期だっけ？と思うのですが、大量に抜けている子が少なくありません。

そのせいか？ネコさんは毛玉トラブルも多く、コロコロした便の中身が毛玉で、全体の半分くらいは毛玉のうんちになっている子もいました。柔らかい便になるご飯を見つけてほしいのと、同時に水分不足な子も多いので、ウェットフードを増やすとか、水分を取る工夫をしていただく方がいinaと思います。でも、ちゅーるの与えすぎは別のところでデメリットになりますのでお気をつけ下さい（類似品も）。

イヌやネコの被毛は体全体に占める割合はヒトよりも多く、一気に生え変わるときは栄養学的にも結構エネルギーを使います。体力的にストレスがかかるということです。なので、そういう時に具合が悪くなってしまうと暑さのストレスなども重なり、体力回復のプロセスをちょっと余分に見積もる必要があるかもしれないんです。暑さで具合が悪くなる子も少なくない印象なので、何か不安がでたら早めに相談してくださいね。

暑さしのぎのためもあるのか、トリミングは9月はすでにほぼ満員です。ご新規の方はちょっとストップするかもしれません。みんなお盆休みなしで動いており、9月から交代でぼちぼち休みもとると思いますのでよろしくをお願いします。

おしらせ

病院建物裏の駐車場が、年内いっぱい利用できなくなることになりました

*いつもと違うな？と感じたら、翌日にはご連絡ください。

ひびき動物病院 TEL045-832-0390

〒235-0045 横浜市磯子区洋光台6-2-17-102

午前9～12時 午後4～7時 受付30分前まで 予約制



ブログ

今月の写真

今月のスタッフのお気に入りの写真を紹介します。



掲載ご希望のかたは教えて下さいね。下のLINEで送ってください。

うさぎ小屋

先日選挙に行ったときに寄った、小学校のうさぎ小屋です。私たち（50代）の小学生時代は小屋にうさぎも鳥もたくさんいました。私が獣医になってからも横浜の小学校には動物が比較的いたのですが、残念なことに加速的に減少しています。写真のところはうさぎではなく、カブトムシに。

子供たちに動物との接点は必要不可欠なものだと思っているので、小学校に行く機会があると、いつも動物小屋を覗いてしまいます。

そして、数年前から動物がいらないこの学校はとても残念に思うのですが、その反面、選挙に行った日、日差しは強く気温は35℃以上。この環境では外で飼育する事が、動物にとっても酷となってしまいうだろうな、と思いました。人手不足も加速していますし、小学校の先生方の負担も増やせません。ですが、このままでいいのでしょうか？

野毛山動物園はなかよし広場がリニューアルしています。子供さんたちを連れて行ってあげましょうね。テレビでも横浜の人気スポットで2位（？）ってやってました。



かわらばんバックナンバー
ホームページにあります



ブログ記事バックナンバー
noteにあります



Instagram



フードの日 日月火に事前注文で注文後の日曜日来院
10%割引で買えます。LINEで注文お気軽にどうぞ。

LINE



野生動物にエサをあげちゃだめ！



もうちょっといいタイトルがなかったのか、とも思うのですが、タイトルそのまま、何だか事例が続きましたので、一応お伝えしておこうかと思います。

最近熊の話題が多いですね。例年よりも多くのヒトが襲われている、という報道が多いです。とくに北海道のヒグマは、本州にいるツキノワグマよりも攻撃的ともいわれ、今回の羅臼岳のように、ヒトを引きずり込む事例が他にもあるそうです。熊は襲ってくると顔や頭部を狙ってくるそうで、一撃のダメージが大きく、救急病院で働く人でも驚くような重症のダメージがある、なんていう記事もありました。

登山中に熊に襲われた事例の共通点として、

- ①偶然遭遇して熊が驚いて防御のために攻撃
- ②子連れ母ぐまが防衛本能で攻撃
- ③背を向けて逃げるなど誤った行動から熊に攻撃刺激を与えてしまう
- ④好奇心や興味本位で熊が積極的に攻撃してくる

というのが多いそうですが、主に防御や威嚇の目的のようです。時期は、どんぐりの減る秋から冬眠前が多いそうですが最近だと食べ物を求めて山を下りてきているようで、天候のせいで食べ物が少ないとか、農作物や人間の食べ物を狙いに来るとか言われています。知床では観光客が野生動物めがけて車から食べ物を投げ渡す「餌付け」が問題視されており、一度おいしい食べ物を知った熊はまたそれを求めにやって来るため注意喚起されています（国立公園などでは罰則あり）。もらう側の動物も、ヒトの食事に依存してしまうと野生で餌を探す能力が落ち、最終的に生きていけなくなるのです。

「熊に餌をあげちゃだめ」な理由がこれですが、野生動物に食べ物を与えてはいけないのは熊に限らずどんな動物でも同じです。



* AIに絵を頼んだらこんな風になってしまいました。

ジビエ料理のシェフの方によると、熊のお肉はおいしく元気がでる、ということを知ったことがあります。野生的なところがあるから元気出すぎちゃうかも、ともおっしゃっていました。お客さんには好評とのこと、美味しいみたいです。駆除目的のために捕獲した野生動物たちの一部はジビエ料理の食材・ペットフードになったりすることもあります。きちんと基準を満たすための処理工程をできる場所や設備、人材はとても少ないようです。また、何かに有効利用できるようになったとしても、今度は商売目的で駆除動物を増やす人間が出てくる、などの問題もあるようで、駆除された動物はただ処分されているだけの現状もあるようです。しかしながらヒトの生活が脅かされる事態になっているわけですので、悩ましいですけれど放置するわけにもできません。そもそものおおもとを考えると、その一端は自然破壊などの場合もありそうですよね。最近ですと、大型のソーラーパネル事業で、山を削ったりして、そこから動物たちが追い出されるとか、そういうのもあると思うんです。様々な要素があるはずですが、観光地では餌付けしない、など自分たちには何ができるか、を実践していく必要があります、そういう警告なのかもしれない、とも思います。

かわらばんやメールなど当院からのお知らせが不要な方はこちらのQRコードスキャン画面よりお知らせください。

（HPトップページの下部からも解除画面に行けます）

ご連絡いただきましたら速やかに停止させていただきます。

